



読者のひろば

Readers' Square

BABY

わが家の天使 こんにちは赤ちゃん



ふくおか みおり
福岡 美織 ちゃん
(古 閑)

じいじ・ばあば・パパ・
ママ大好きだよ♡
これからたくさん遊ん
でねっ！

パパ 慎吾さん ママ 菜苗さん

わが家の自慢の**赤ちゃん**を掲載しませんか？

(最初の誕生日を迎えるまで)

申し込みは役場復興課広報係 ☎ 286-3210 まで



やまもと そら
山本 空 くん
(広崎3町内)

いとこのお兄ちゃん・
お姉ちゃん、いつも遊
んでくれてありがとう
♡

パパ 一樹さん ママ さやかさん



てらお こゆき
寺尾 幸弓希 ちゃん
(広崎3町内)

じっじ、ばっば、可愛がって
くれてありがとう！ひろ
じい、きみばあ、遊んでくれ
てサンキュー！大好きだよ♡

パパ 光司さん ママ 知美さん



みなかた りいな
南方 梨那 ちゃん
(広崎3町内)

じいちゃん・ばあちゃん・
れみねえ♡ いつもあそ
んでくれてありがとう♡
みんな大好き☆

パパ 謙一さん ママ まりさん

益城の文化財
町文化財保護委員会

発掘
益城

上小谷

林家住宅



江戸時代末期、熊本城下町に近い所に「在宅侍衆」と呼ばれる武士などが住んでいましたが、益城町小谷にはこの時代の武家住宅である「林家住宅」があります。

林家の建築年代は、棟札による確認はされていませんが、古雨戸に「万延2西歳」(1861年)の墨書があったことから、この頃に建てられたと思われます。

平面は中央を境にして東と西に分けられ、東側部分は

建築当初「男部屋」として使われていた6畳以外は全て土間で、かまどや炊事場がありました。西側部分は、「8畳の表間」(玄関の間)、その北に囲炉裏が切られた「中の間」(茶の間)、「表の間」の西に床・棚・付書院を備えた「10畳の座敷」、その北に「8畳の居間」(奥座敷)が設けられています。「表の間」の南は当初は「式台」(玄関)でした。東側の「土間」・「中の間」が私的な部分で、「式台」・「表の間」・「座敷」を中心とした西側部分が公的な所となっており、中級規模の武家屋敷の特徴を表しています。

現在地より南側に建っていた主屋

は、県道高森線の拡幅工事の際、敷地北側に曳家工法で移築され、基礎部分が補強されており、昨年の熊本地震でも大きな被害を受けながら倒壊を免れました。

地震によって数少なくなった歴史的建造物を地域の財産として守りたいものです。

